

読み書き困難さ把握&DAISY活用シート

I. 基礎データ

①氏名 (ID)		②学校名	
③学年		④生年月日	年 月 日
⑤男女			

⑥WISC-IVの結果

検査時期：

	評価点 合計	合成得点	パーセンタイル	信頼区間 %
全検査 (FIQ)				
言語理解 (VCI)				
知覚推理 (PRI)				
ワーキングメモリー (WMI)				
処理速度 (PSI)				

⑦その他の検査 (K-ABC II 等)

--

⑧読み書きチェックシート

	項目	✓
①	聞き間違いがある。(「知った」を「行った」と聞き違える。)	
②	聞きもらしがある。	
③	個別に言われると聞き取れるが、集団場面では難しい。	
④	指示の理解が難しい。	
⑤	話し合いが難しい。(話し合いの流れが理解できず、ついていけない。)	
⑥	適切な速さで話すことが難しい。(たどたどしく話す。とても早口である。)	
⑦	ことばにつまることがある。	
⑧	単語を羅列したり、短い文で内容的に乏しい話をしたりする。	
⑨	思いつくままに話すなど、筋道の通った話をするのが難しい。	
⑩	内容をわかりやすく伝えることが難しい。	
⑪	初めて出てきた語や、普段あまり使わない語などを読み間違える。	
⑫	文中の語句や行を抜かしたり、または繰り返し読んだりする。	
⑬	音読が遅い。	
⑭	勝手読みがある。(「いきました」を「いました」と読む)	
⑮	文章の要点を正しく読みとることが難しい。	
⑯	読みにくい字を書く。(字の形や大きさが整っていない。まっすぐに書けない。)	
⑰	独特の筆順で書く。	
⑱	漢字の細かい部分を書き間違える。	
⑲	句読点が抜けたり、正しく打つことができなかつたりする。	
⑳	限られた量の作文や、決まったパターンの文章しか書かない。	
㉔	事物の因果関係を理解することが難しい。	
㉕	目的に沿って行動を計画し、必要に応じてそれを修正することが難しい。	
㉖	早合点や、飛躍した考えをする。	

※平成 24 年度文部科学省「通常の学級に在籍する発達障害の可能性のある特別な教育的支援を必要とする児童生徒に関する調査」より読み書きに関する項目のみ抜粋

⑨読み書きの困難さ (自由記述)

⑤ATLAN (Adaptive Tests for Language Abilities : 適応型言語能力検査)

得点	評価

Ⅲ. DAISY 機能調整

イーリーダー(シナノケンシ社製)かんたん設定

項目	内容
色の組み合わせ1 (文字色)	
色の組み合わせ2 (背景色・ハイライト色)	
スピード (15段階から設定)	
縦書き/横書きの選択	
タブレットの向き (縦または横)	
文字の大きさ (20pt から 90pt まで選択)	

DAISY 再生条件の決定 (Ⅰ～Ⅲを踏まえて)

項目	内容
ハイライトの長さ	
スピード	
文字の大きさ	
行間の広さ	
縦書き/横書き	

IV.DAISY 活用計画

①DAISY化する教材

- ・
- ・
- ・
- ・

②目標

③活用計画

④評価